

天満中学校

所在地	〒530-0026 北区神山町12-9	
電話番号	06-6313-3717	
校長名	平田 和也	
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j512000	

教育目標

「自学・自律・思いやり」
主体的に学習する意欲を高め学力の向上を図るとともに
思いやりのある豊かな心と規律ある集団を育成する。

沿革

平成 7年 3月	旧菅南中学校・旧扇町中学校閉校
平成 7年 4月	天満中学校開校(夜間学級開設)
平成 9年 4月	現校舎に移転
平成 9年 10月	開校記念式挙行
平成17年 11月	創立10周年記念式典挙行
平成28年 3月	創立20周年記念誌発行

学校運営に関する計画

中期目標

- 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「いじめや暴力などのトラブルには、時には先生なども交えながら、問題の解決を図っている」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を95%以上とする。
- 令和7年度末の「保護者アンケート」において、「生命を大切にすることを育み、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」の項目に、肯定的な回答をした保護者の割合を90%以上とする。
- 令和7年度末の「保護者アンケート」において、「学校は、子どもたちが学校生活や友達関係などで困ったり悩んだりしているとき、相談できる機会や体制を整えている」の項目に、肯定的な回答をした保護者の割合を90%以上とする。
- 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「あいさつや礼儀、服装を正すなど、学校や社会のルールを守ろうと努力している」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を95%以上とする。
- 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「道徳・人権学習を通じて、命の大切さや自他を尊重し互いを思いやる心が養えていると思う」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を95%以上とする。
- 全国学力・学習状況調査や大阪府チャレンジテストなど、各学力調査での平均正答率を大阪市、全国の平均を上回る。
- 令和7年度末の校内調査における、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」に対して、「とても思う」と回答する生徒の割合を70%以上にする。
- 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「学校の宿題以外に、予習・復習・問題集に取り組むなどの家庭学習を行っている」と肯定的な回答をした生徒の割合を70%以上とする。
- 令和7年度末に、中学校卒業段階で英検3級程度以上の英語力を有する生徒の割合を70%以上とする。
- 令和7年度末の校内調査における、「運動(体を動かすこと)やスポーツをすることは好きである」に対して、「とても思う」と回答する生徒の割合を65%以上にする。
- 令和7年度末「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において、「あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか」の質問に対し、肯定的な回答をした生徒の割合を70%以上とする。
- 令和7年度末「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において、体力合計点(男女平均)大阪市平均を上回る結果とする。
- 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「授業や家庭で学習者用端末を使用して、学習や心の天気・いじめアンケート等を行っている」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を80%以上とする。



- 令和7年度末の「保護者アンケート」において、「家庭で学習者用端末を使用して学習している」の項目に、肯定的な回答をした保護者の割合を80%以上とする。
- 令和7年度末の「教職員アンケート」において、「教材・教具を精選し、学習者用端末やデジタル教材を利用して、生徒の基礎学力の定着に努めている」の項目に、肯定的な回答をした教職員の割合を80%以上とする。
- 年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を50%以上にする。
- 教員の勤務時間の上限に関する基準を満たす教職員の割合が、大阪市平均を上回るようにする。
- 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「朝読書や図書館の利用等で、読書の習慣がついてきていると思う」と答えた生徒の割合を70%以上とする。
- 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「放課後・土曜学習会などを通じて、自分から学習する姿勢が持てるようになってきた」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を80%以上とする。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	数学	平均正答率(%)
67	59	

結果の概要・取組の成果と課題

<国語>全国と比較して平均正答率が2.4ポイント高く、学習指導要領の領域別でもすべての領域で全国平均を上回っている。平均無解答率は全国と比較して1.2ポイント低く、学習意欲の高さがうかがえる。

<数学>全国と比較して平均正答率は1.8ポイント高かった。平均無解答率は全国と比較して1.7ポイント低く、国語と同様に学習意欲は高い。領域ごとに見ると、「資料の活用」の領域のみ平均正答率が全国平均を下回っている。特に、グラフから読み取ることができる特徴を記述する問題においての正答率が9.6ポイントと低い。

土曜学習会やオンライン学習会など、自ら学ぶ機会を設け、多数の生徒が参加したことにより、一定の成果が上げられている。国語・数学に共通している課題は、授業で得た知識を日常生活と結び付けたり、既習事項を活用し新たな課題を見出したりすることに苦手意識を持つ生徒が多いことが挙げられる。これに対しては、日々の授業の中で、1人1台学習者用端末を効果的に活用し、学習に対する興味関心を高めると同時に、自分の考えや意見を発表することに重点を置いた取組をすすめ、学力向上を目指す。

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(回)	反復横這(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅どび(回)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	30.34	26.10	39.15	50.79	77.45	8.13	199.57	20.60	39.79
女子	22.64	22.66	44.40	45.23	49.70	9.08	168.70	12.42	46.51

結果の概要・取組の成果と課題

男女ともに体力合計点が全国平均と大阪市平均を下回っている。ただし、全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、「あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか」の質問に対して、88.6%の生徒が肯定的な回答をしている。関心はあるが運動能力向上に結びついていないのが現状である。体育の授業における補強運動の見直しや、体育行事の充実など、生徒が関心を持って取り組むことができる活動を推進する必要がある。

卒業後の進路 【過去3年間・卒業生総数396名】(令和3年度144名、令和2年度131名、令和元年度121名)

※過去3年間の進路先を五十音順に掲載しています。進学者数の3年間の累計が3名以上の場合、学校名の後ろに人数を明記しています。

【国公立】

旭(10)、芦間(3)、池田、茨木、今宮、扇町総合[桜和](4)、大阪ビジネスフロンティア、大手前(4)、春日丘(4)、門真なみはや、北かわち皇が丘、北千里(3)、北野、京都府立海洋、柴島(12)、工芸(6)、高津(12)、港南造形、堺市立堺、咲くやこの花、桜塚、桜宮(10)、思斉支援、渋谷(5)、清水谷(9)、吹田東、住吉、成城(3)、摂津、千里、大正白稜、中央(3)、槻の木、豊島、天王寺(4)、刀根山、野崎、花園、汎愛(5)、東(9)、東住吉総合、東淀川(4)、東淀工業、広島県立大崎海星、福井(4)、南、箕面、都島工業(8)、桃谷(2)、守口東、山田、夕陽丘(3)、淀川清流(4)、淀商業

【私立等】

藍野(3)、あべの翔学、上宮、ヴェリタス城星学園(3)、英真学園(5)、追手門学院(3)、追手門学院大手前、近江、大阪(18)、大阪信愛学院(6)、大阪学院大学(6)、大阪学芸(5)、大阪薫英女学院(4)、大阪産業大学附属(11)、大阪商業大学、大阪女学院、大阪信愛学院、大阪成蹊女子、大阪つくば開成、大阪電気通信大学(5)、大阪桐蔭(5)、大阪夕陽丘学園(5)、大阪緑涼、関西大倉、関西大学第一、関西大学北陽、関西学院、近畿大学附属(4)、金蘭会、クラーク記念国際、建国、興國(12)、好文学園女子(3)、神戸学院大学附属、高野山、向陽台、金光大阪、金光藤蔭(5)、三田松聖、四條畷学園(3)、四天王寺(5)、常翔学園(16)、昇陽(4)、精華、星翔、清風、宣真(3)、相愛、大商学園(3)、太成学院大学(3)、同志社国際、同志社女子、東朋高等専修、日本航空、延岡学園、梅花、初芝立命館、阪南大学、ヒューマンキャンパス、箕面自由学園、武庫川女子大学附属、明星、桃山学院(7)、屋久島おおぞら、履正社、立命館、立命館宇治、ルネサンス大阪(7)、早稲田摂陵、ECC学園、S、N(3)、YMCA国際専門

学校の概要

本校は、大阪市立菅南中学校と大阪市立扇町中学校の統合により、平成7年4月1日、大阪市立天満中学校として開校し、平成9年4月に、旧菅南中学校の跡地に新校舎が建設された。



校名は大阪三郷の一つである天満郷にちなんでおり、校章は梅の花で、学問を愛した菅原道真公を偲ぶとともに、早春にいち早く香る気品の高い梅のように、清らかに「逞しく伸びよ」との願いをこめて制定された。

校訓は「真理・協調・発展」で、校章の花びらの直線部分は「真理」を、中心の円のまわりに整然と並ぶ花びらとおしべは「協調」を、また力強く五方向に伸びる花びらは「発展」を表している。

校区は、大阪駅から東・西・南・北の四方に広がる地域で、西天満・菅南・梅田東・北天満・済美・菅北・曾根崎・北野・堂島・中之島の10連合振興町会からなっており、校区内には大阪市立西天満小学校・菅北小学校・扇町小学校の3小学校が歴史を刻んでいる。

学校行事

- 4月 入学式 始業式 家庭訪問
- 5月 中間テスト
1年自然体験学習 3年修学旅行
- 6月 2年職場体験(令和4年は11月実施予定)
学期末テスト
- 7月 教育懇談 終業式
- 8月 全校登校日 始業式
- 9月 体育大会
3年チャレンジテスト
- 10月 創立記念日 中間テスト
文化活動発表会
- 11月 学期末テスト
- 12月 教育懇談 終業式
- 1月 始業式 百人一首大会
長距離走記録会 1・2年チャレンジテスト
- 2月 学年末テスト
- 3月 卒業生を送る会 卒業式 教育懇談 修了式



地域との連携活動

本校では、天満中学校区のコミュニティを、地域・保護者(家庭)・学校とともに深化充実させ、課題を共有し、検討・協議する中で合意形成に努め、「天満中学校が地域の心を繋ぐふるさと」になれるよう、「コミュニティスクール(学校元気アップ地域本部事業)」に取り組んでいる。天満中学校の「コミュニティスクール」とは、保護者・地域が、教職員と共に「信頼される学校=地域が誇れる学び舎」を創造する取組の総称である。

土曜学習会や、図書活動支援、コンサートのタペなど多様な活動を行っている。また職場体験学習では、地域の各事業所に協力いただき、取組を実施する。



生徒会活動

生徒会役員：会長1名、副会長1名、書記2名、会計1名
各種委員会：学級委員会、風紀委員会、体育委員会、保健委員会、美化委員会、図書委員会・文化委員会

天満中の特色ある教育活動



本校では大阪大学や和大学と連携し、教育活動の充実にも努めている。大阪大学との連携では、「オンライン学習会」を令和2年度より実施している。大阪大学の学生が講師となり、テスト対策や授業の振り返りを行っている。

今年度は大阪大学の留学生を招待し、「イングリッシュデイ」の実施を計画している。和大学からは土曜学習会の学生ボランティアに多数参加いただいている。今年度は3年生が大学のキャンパスで模擬講義を受けるなど、キャリア教育の充実にも取り組んでいる。



また平成29年度からは体育の授業においてダンスの講師を招き、技術指導をいただいている。ダンスの成果は3月に行う「卒業生を送る会」で1・2年生が披露している。3年生に感謝の気持ちを伝える取組は、天満中学校の伝統行事となりつつある。

